

アルミパネルの汚染除去

MELT/4

[名称] メルト・フォー (MELT-4) [液性] 酸性

[特長]

1. 酸化被膜仕様のアルミパネルを傷めることなく汚れを除去できます。
2. 万が一透明ガラスに付着しても乾かない内に拭き取ればシミになることはありません。
3. アルミ以外の鋼板のサビや自然石のサビの除去がカンタンにできます。

[用途]

1. 陽極酸化被膜仕様アルミパネル
2. 二次電解着色被膜仕様アルミパネル
3. 鋼板パネルの鉄錆、銅の緑青の除去
4. 自然石の含有鉄分の自然酸化による錆の除去
5. コンクリート建築物の錆やアクの除去

[希釈倍率]

1. ビル外装壁面には一般的には原液で使用して下さい。
2. その他用途に応じて2～5倍程度に希釈調整して下さい。

[使用方法]

1. <水が使えるとき>

- ① あらかじめ本剤を適当な容器に用意して下さい。
- ② ウェス、パット、スポンジ、ハケ等で適量を汚れに塗布して下さい。
- ③ 汚れが除去されたら十分に水洗いして下さい。
- ④ ムラになるときは同じ要領で繰り返して下さい。

2. <十分な水が使えないとき>

- ① あらかじめ本剤を適当な容器に用意して下さい。
- ② ウェス、スポンジ、ハケ等に適量を浸し落滴しないように塗布して下さい。
- ③ 汚れが除去されたら十分に水拭きして下さい。

[注意事項]

- 目立たないヶ所でテストして下さい。
- 金属やメッキ製品、その他建材にはビニルシートで養生して下さい。
- 使用前にあらかじめ光沢消失や脱色が起きないことを確認して下さい。
- 誤って落滴したときは乾く前に水拭きして除去して下さい。
- 周囲に植栽があるときには事前・事後に十分な水養生を施して下さい。
- 鏡面ステンレスや真ちゅうには向きません。大理石等の自然石には使用できません。
- 表面処理酸化被膜がわずかに腐蝕(濡れると見えなくなる程度)して汚れに見える事があります。洗剤では落ちません。
- 本剤使用後に中和処理が必要な場合があります。
- 多孔質の自然石は錆除去後の酸性残留分の中和処理が必要です。
- 大理石等の酸に弱い自然石には使用できません。テスト洗浄を実施して損傷有無を確認して下さい。
- 複合被膜仕様アルミパネルには向きません。YT-1を使用して下さい。

[取扱い上の注意] ● 本来の用途以外には使用しないで下さい。

- 目に入ると炎症を起こす事があります。
- 皮膚に付着すると軽度の炎症を起こす事があります。
- 飲み込むと有害です。

[応急処置] ● 目に入ったときはすぐに清浄な水で十分に洗い流して下さい。

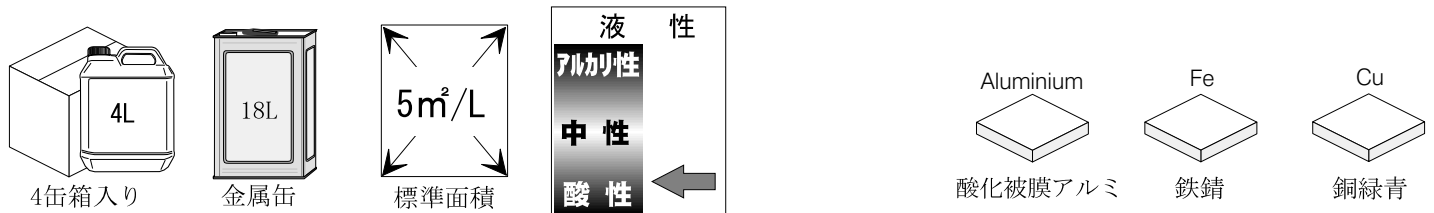
- 皮膚に付着したときは清浄な水で十分に洗い流して下さい。
- 誤って飲み込んだときは牛乳か水を飲ませて安静にして下さい。
- いずれの場合も異常があるときは医師の診断を受けて下さい。

[使用上の注意] ● 酸性ですから皮膚に付着すると軽い刺激があります。保護手袋を着用して下さい。

- あらかじめ目立たないヶ所にてテスト洗浄を実施し損傷を起こさない事を確認して下さい。
- 鏡面ステンレス、メッキ製品等の表面処理された金属には使用しないで下さい。
- 大理石やテラゾーには使用しないで下さい。
- 熱線反射(ミラー)ガラス、熱線吸収(色付き)ガラスには使用しないで下さい。
- 水以外のものと希釈しないで下さい。
- ガラスに付着したときは乾かないうちに水拭きするか十分に洗い流して下さい。

[保管上の注意] 風通しの良い場所に密封した上で保管して下さい。

[主成分] 無機酸、有機酸、界面活性剤、ビルダー、水



陽極酸化被膜仕様アルミパネル(シルバー)

陽極酸化被膜仕様アルミパネル(シルバー)

*1陽極酸化被膜とはアルミパネルの表面処理の名称の一つで6-15μ前後の被膜を指して呼びます。
*2二次電解着色とは陽極酸化被膜に電解処理を施して各種着色したものを指して呼びます。
※表面処理がわずかに腐蝕(濡れているとき見えなくなる程度)している場合洗剤では除去できません。
※複合被膜仕様(熱硬化型アクリル樹脂被膜アルミパネル)にはYT-1をお使い下さい。



PASHICA パシカ有限公司
TEL(03)5761-8571 FAX(03)5761-8572
〒201-0012 東京都狛江市中和泉5-6-20
URL: <http://www.pashica.jp/>
mail: hello@pashica.jp

お取り扱い店